



地下鉄7号線延伸ニュース

さいたま市地下鉄7号線延伸認可申請事業化実現期成会

2023.7 vol.20

第20号

地下7号線延伸を実現しよう

地下鉄7号線延伸の直近の動向と取組み状況

いよいよ実現に向けて動き出した地下鉄7号線延伸事業。ここで、改めて直近の動向とスケジュールについておさらいするとともに、延伸に向けた取組み状況について確認してみたいと思います。 ※記事の内容は、令和4年11月1日時点の内容となります。予めご了承ください。

●令和3年度に大きな動き

令和3年度に入り、地下鉄7号線延伸事業は大きな進展を迎えます。令和3年4月23日に期成会並びにさいたま商工会議所の共催で開催しました「地下鉄7号線延伸実現に向けた関係者意見交換会」では、地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員が一堂に会する中、大野埼玉県知事からは「さいたま市との連携した説得力のある議論を進めたい」、清水さいたま市長からは「知事とも積極的に意見交換を図りながらスケジュールを明確にし、地下鉄7号線延伸を進めていきたい」との発言がありました。その後、4月30日に大野埼玉県知事と清水市長が「地下鉄7号線延伸に向けた方針及び取組」に合意。その後、さいたま市議会の6月定例会で「令和5年度中に鉄道事業者へ事業要請」と延伸実現に向けた具体的なスケジュールについて答弁されました。

令和3年度の動き

日付	内容
令和3年4月23日	〈地下鉄7号線延伸実現に向けた関係者意見交換会〉 大野埼玉県知事：「さいたま市との連携した説得力のある議論を進めたい」 清水さいたま市長：「知事とも積極的に意見交換を図りながらスケジュールを明確にし、地下鉄7号線延伸を進めていきたい」
4月30日	〈埼玉県知事とさいたま市長が意見交換〉 「地下鉄7号線延伸に向けた方針及び取組」の合意
6月14日	〈さいたま市議会6月定例会〉 令和5年度中に鉄道事業者へ事業要請 4年の任期内のできるだけ早い時期に、鉄道事業者が申請手続きに入れるよう努める
7月7日	〈埼玉県知事とさいたま市長が意見交換〉 令和5年度中に鉄道事業者に対する要請を行うことなどスケジュールを共有

●地下鉄7号線延伸推進自治体連携会議

大野埼玉県知事と清水市長の間で延伸に向けたスケジュールが共有された後に発足されたのが、「地下鉄7号線延伸推進自治体連携会議」です。埼玉県・さいたま市・川口市で構成され、地下鉄7号線延伸の要請に向けた課題解決や、事業要請に必要な速達性向上計画の素案の協議が行われています。

地下鉄7号線延伸推進自治体連携会議

〈目的〉	地下鉄7号線延伸の要請に向けた課題解決や、事業要請に必要な速達性向上計画の素案の協議を行う
〈構成〉	埼玉県、さいたま市、川口市
開催日時	主な協議事項
【第1回】 令和3年7月30日(金)	・ 会議の進め方、スケジュール ・ 速達性向上事業に関する計画の素案作成項目
【第2回】 令和4年1月21日(金)	・ 要請者、費用負担の協議開始 ・ 素案作成方針
【第3回】 令和4年8月24日(水)	・ 速達性向上事業に関する計画素案(案)たたき ・ 費用負担の考え方の検討



さいたま市では、地下鉄7号線延伸事業の概要や延伸の効果についてまとめた冊子「地下鉄7号線延伸プロジェクト」を公開しています。

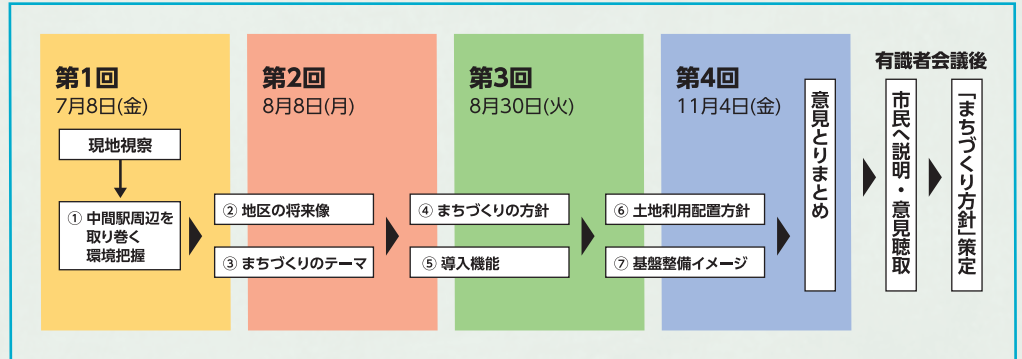
「地下鉄7号線延伸プロジェクト」は、下記のURLから閲覧・ダウンロードができます。
https://www.city.saitama.jp/001/010/018/008/001/p012041_d/fil/enshinp.pdf

※PDFファイルの閲覧にはAdobe Reader(無償)が必要です。
同ソフトがインストールされていない場合には、
Adobe社のサイトからAdobe Readerをダウンロードしてください。

●中間駅のまちづくり

地下鉄7号線の延伸と合わせ、一体的な整備を目指す中間駅周辺のまちづくりの検討も進んでいます。現在、中間駅周辺のまちづくりの方針を策定するにあたり、「地下鉄7号線中間駅まちづくり方針有識者会議」が開催されており、今後市民意見が取り入れられながら、今年度中にまちづくり方針が策定される予定です。

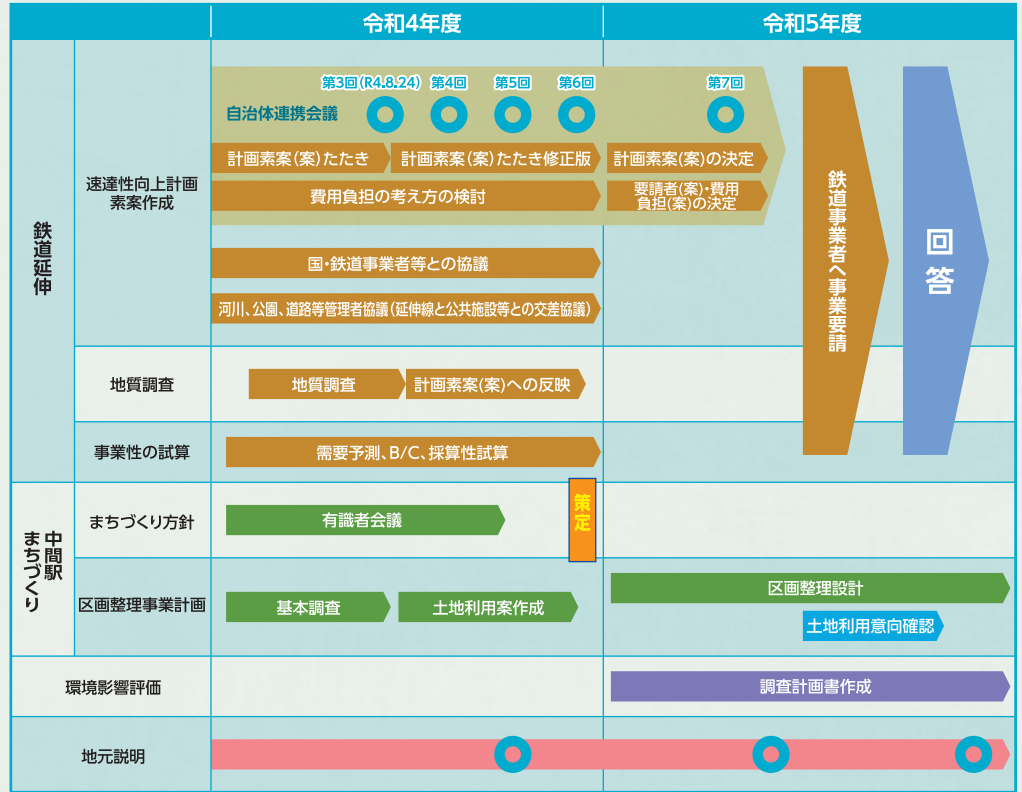
地下鉄7号線中間駅まちづくり方針策定の流れ



●まとめ

以上、簡単にまとめてみましたがいかがだったでしょうか。期成会では、今後も延伸実現に向けた協議や取組みの進捗状況を見据え、皆様と情報を共有しながら延伸事業を盛り上げていきたいと思っています。

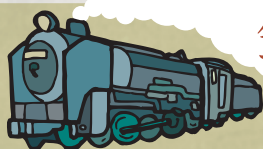
地下鉄7号線延伸事業のスケジュール及び取組状況について



路線図

地下鉄7号線とは？

目黒～赤羽岩淵～浦和美園(35.9km)からなる東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線(SR)の総称で、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道線(SR)、東急目黒線の3路線が相互直通運転をしています。



鉄道今昔物語 第18話

鉄道は出会いの場でもある

あけましておめでとうございます。本年もみなさまのお力添えをいただき、7号線延伸に弾みを付けていきたいと思います。よろしくご協力のほどお願いいたします。

さてコロナ対策も、良い意味でだいぶ緩んできましたが、社会全体ではまだまだギスギスした状態です。

先日友人のオンライン結婚パーティーに、ZOOMで参列して来ました。コロナ禍で結婚式を挙げようにも、遠距離や高齢の親戚縁者を東京に呼ぶのは恐いということで、オンライン形式でのお祝いでした。オンラインで結婚式に出席するのは初めてのことで、コロナの流行によって、時代は急速に進化していると感じました。友人は自己啓発セミナーの講師で、企業などで講演をしています。彼女いわく、初対面はとても重要で、見て5秒で印象が決まり、話して10秒で良い悪いが決定されるそうです。

ところで通勤通学に鉄道を利用している方のあるあるに、「いつも同じ列車の同じ号車、さらには同じドアから乗車する。車内では、大体同じような所で立ったり座ったり」というのがあります。みなさま、ご経験ありますよね？ある意味、顔見知りです。もちろん、相手の方からしても「あっ!あの人、いつもあそこに立っているなあ」と、やはり顔見知り。今どきは、車内ではマスクを着用されているので、目元しか見えませんが、顔見知りというのはニュアンスが違うかも知れませんが…。それでも最近は、マスク自体に個性を持たせたオシャレな方も多いので、いつもの車内では容易に判別ができますね。「あぁあの人だ!」って。友人も職業柄、いつもの通勤電車の中で、いつも見合わせる顔や目元、マスクのセンスなどを観察しているそうです。そんな中、途中の駅から乗って来る同年代の男性で、いつもスーツをピシッと着こなし、マスクも薄い色ながら清潔感溢れる色を選択しており、きりっとした目元が爽やかで非常に感じの良い方が居て、自分の講話の中で、良い例として挙げられるような人だそうです。友人は心の中で「爽やかな御方」と呼んでいたそうです。

ある時、気分が悪そうにつり革に掴まっている女性に、爽やかな御方がそっと話し掛け、自分の席を譲ったそうです。この時友人は、何かを感じたそうです。とある大手銀行での研修会。30人ほどの前に立ち、いつも通りに研修会を始めようとしたら、何とあの爽やかな御方がそこに居たそうです。きりっとした目元、淡い色のマスク、ほぼ毎日顔を合わせているので、間違いはありません。研修会が終ると、爽やかな御方から話し掛けて来たそうです。その後は、トントン拍子で話しが進み、冒頭のオンライン結婚式に繋がります。

私たちが普段、暮らしの「足」として使っている当たり前の存在の鉄道も、時には人生に関わる大事な空間になることもあり、鉄道が恩人になることもありえるわけです。さらに鉄道は、会いたい人に会いに行くことも出来ます。コロナ禍で外出が制限されてから、改めて仕事でも私たちの生活でも、人が人に会うこと以上の成果はないと、思い知りました。

鉄道は人との出会いを叶える身近な公共交通機関の一つであり、大量輸送を担う重要な存在です。線路が続く限り私たちは、出会いを繰り返し、進化しつづけます。

7号線も延伸することが出来れば、人の流れが大きく変わるはずです。今までにないたくさんの交流が生まれ、ハッピーな出会いがあることを期待しています。



「※鉄道今昔物語第16話は、期成会のホームページで公開しております。
<https://www.saitamacci.or.jp/subway7/index.html>」

著者紹介



鉄道ジャーナリスト
渡部 史絵氏

2006年から活動。鉄道ジャーナリストとして月刊誌『鉄道ファン』の連載をはじめ、書籍や新聞、テレビやラジオなどで鉄道の有用性や魅力を発信中。

著書は16作を数え、『超! 探求読本 誰も書かなかった東武鉄道』『東京メトロ 知られざる超絶! 世界』(河出書房新社)、『地下鉄の駅はものすごい』(平凡社)、『関東私鉄デラックス列車ストーリー』『電車の進歩細見』『鉄道なぜにブック』『首都東京地下鉄の秘密を探る』(交通新聞社)、『譲渡された鉄道車両』『路面電車の謎と不思議』(東京堂出版)、『鉄道ダイヤ改正2020』(飛鳥出版)ほか、多数。国土交通省をはじめ、行政や大学、鉄道事業者にて講演活動等も多々行う。新著『東京の鉄道の謎を探る 歴史と文化とミステリー!』(天夢人)を11月17日に刊行!

●Yahoo!ニュース 公式コメントーターとして活動
<https://news.yahoo.co.jp/profile/commentator/watanabeshie>
●アメブロ公式ブログ
<http://ameblo.jp/shie-rail/>
●Twitter公式
<http://twitter.com/shierail>
●連載ページ 東洋経済新報社、東洋経済オンライン
渡部 史絵 | 著者ページ | 東洋経済オンライン | 社会をよくする経済ニュース (toyokeizai.net)

詳細・お問合せは下記まで

期成会事務局

さいたま商工会議所 まちづくり支援課
〒330-9626
さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階
TEL:048-641-0084 FAX:048-643-2720

さいたま市地下鉄7号線延伸認可申請事業化実現期成会



一期成会とは

「地下鉄7号線の延伸」を「オールさいたま」で応援する組織です。

主に自治会、経済界、沿線大学、スポーツ界等の幅広いメンバーで構成されています。

一期成会が行うこと

1. 調査・検討事業を行ない、さいたま市へ事業提案を

いたします。
2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用促進に向けた事業を行います。
3. 講演会やイベントなどで、延伸実現に向けたPR活動を行います。

— 期成会に加入するには —
趣旨に賛同される方であれば個人・企業問わず、どなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年千円から、企業の方は年一万円からとなります。また、ご加入をいただいた個人の方のご家族、企業等の従業員の方は、賛助会員としてご加入(会費無料)できます。詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。

地下鉄7号線延伸地域『散策マップ』



地下7期成会では、浦和美園駅～岩槻駅間の地下鉄7号線延伸実現にむけての啓発活動の一環として、延伸線地域の自然や歴史等の魅力、期成会オリジナル情報を掲載した散策マップを作成しています。

東京五輪2020競技大会をはじめ各種国際・世界大会の開催を見据え、外国人観光客への散策マップを作成しています。

また、本オリジナルマップは、延伸地域の魅力PRや円滑なコミュニケーションを図ることを目的に、ピクトグラム(絵文字)入りで、日本語と英語を併記し、かつて浦和美園駅～岩槻駅地域を運行していた旧武州鉄道の痕跡を辿りながら、見沼田んぼと元荒川の自然あふれる水辺と歴史を満喫頂けるコースをご紹介します。

(ご希望の方は、期成会事務局にご連絡下さい)

各イベントで延伸実現をPR

期成会では、地下鉄7号線延伸をPRするグッズ(期成会HPのURL及びQRコードを印字した除菌ウェットティッシュ)を作成し、岩槻区で開催された各イベントにて配布。イベントを盛り上げるとともに「地下鉄7号線延伸実現」に向けた機運の醸成に努めました。

2022年9月18日(日)

岩槻まつりがメイン広場・県道2号線・丹過(メイン広場は岩槻人形博物館)にて、3年ぶりに開催されました。

当日は、台風接近に伴い時折強い雨が降る中での開催となりましたが、「ジャンボひな段結婚式」も盛大に開催されました。

期成会では、メイン広場にてブースを設置し、市内外からお越しの皆様にごグッズを配布。多くの方に地下鉄7号線延伸をPRすることが出来ました。

2022年10月16日(日)

岩槻やまぶきまつりが岩槻文化公園にて4年ぶりに開催されました。

当日は、秋晴れの中、露天に行列ができる等、イベントを待ち望んでいた多くのお客様を目にすることが出来ました。

期成会では、メインアリーナにブースを設置してグッズを配布。地下鉄7号線延伸実現に向けたPRをおこないました。

2022年11月3日(木)

岩槻小学校にて「第10回ふれあいフェスタ」・「いわつきひなマルシェ」、岩槻駅東口周辺にて「第10回城下町岩槻 鷹狩り行列」、岩槻城址公園内にて「人形供養祭」が3年ぶりに開催されました。

当日は、秋も深まり1日の寒暖差を感じるようになりましたが、好天に恵まれての開催となりました。

期成会では、岩槻小学校内にて「第10回ふれあいフェスタ」・「いわつきひなマルシェ」にお越しの皆様にごグッズを配布し、イベントと共に延伸実現への気運を盛り上げました。



岩槻まつり

岩槻やまぶきまつり

いわつきひなマルシェ
第10回城下町岩槻 鷹狩り行列